

国立循環器病研究センター脳血管内科に入院または外来受診された患者さん・ご家族様へ  
研究へのご協力をお願い

国立循環器病研究センター脳血管内科では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、普段の診療で得られた以下の情報を解析してまとめるものです。この研究のために、新たな検査等はいりません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。また、この研究に診療の情報を使ってほしくないとのご意思がある場合も、遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2014年1月～2024年12月の間に脳血管内科に入院または外来受診された方

【研究課題名】電子診療録から自動データベース作成を行う自然言語処理解析装置の研究開発

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 脳血管内科 医長 吉江智秀

【研究の目的・意義】

本研究の目的は、診療記録から自動でデータベースを作成する AI を開発することです。この研究により AI が患者さんの情報を自動で整理することができるようになれば、データの見逃しなどが減りより良い治療の提供が期待できます。また、今まで収集が大変なために十分集められなかったデータを収集して検討できるようになれば、我が国の脳卒中研究が進み新たな治療方法の提案ができるようになると期待されます。

【利用する診療情報】

電子診療記録の自由記載部分と退院サマリから、AI を用いて以下の項目の抽出を試みます。

- 基本情報（診断名、重症度、生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存症、内服薬、生活歴、家族歴、血液検査など）
- 画像検査（頭部 CT、頭頸部 MRI、頸動脈エコー、心エコー、カテーテル血管造影など）
- 診断情報（診断名（脳梗塞・TIA、脳出血）ごとの詳細な状況について）
- 入院後の治療内容
- 入院後の経過

- 退院時の状況（重症度、投薬内容）及び退院後の経過

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【研究の実施体制】

この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究代表者 国立循環器病研究センター 脳血管内科 吉江智秀

共同研究機関・研究責任者

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科情報科学領域 荒牧 英治

【外部機関への情報等の提供】

この研究で収集した情報を、以下の機関に提供し、解析を行います。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

機関名：奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科情報科学領域

研究責任者：荒牧 英治

提供方法：上記情報は国立循環器病研究センター内に設置した専用の PC に入力され、奈良先端科学技術大学院大学の研究者が国立循環器病研究センター内で作業を行うことから、国立循環器病研究センター外への情報の持ち出しはありません。入力した情報および出力した情報は、国立循環器病研究センターで厳重に管理されます。

【研究期間】研究許可日より 2027 年 3 月 31 日まで（予定）

情報の利用を開始する予定日：2025 年 6 月 6 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 脳血管内科 医長 吉江智秀

電話：06-6170-1070